

令和8年度 編入学予定者を対象とした編入学前の準備学習について

(内部推薦選考・内部学力選考・一般選考・一般選考第2次)

以下の課題図書の中から1冊選び、編入学後に学習・研究したいテーマと結びつけてレポートにまとめてください。

・編入学後、授業支援システム「manaba」(社会福祉学セミナーⅠ)から、オンライン入力の形で提出していただきます。

・レポートの冒頭に、氏名と課題図書名を明記してください。なお、レポートの文字数は、800字以上1,000字未満とします。詳細は編入学後に指示します。

【課題図書一覧】

- ①阿川佐和子 著『聞く力ー心をひらく35のヒント』文春新書 定価 880 円(本体 800 円＋税)
- ②宮本節子 著『ソーシャルワーカーという仕事』ちくまプリマー新書 定価 880 円(本体 800 円＋税)
- ③高谷 清 著『重い障害を生きるということ』岩波新書 定価 880 円(本体 800 円＋税)
- ④佐藤幹夫 著『ルポ認知症ケア最前線』岩波新書 定価 880 円(本体 800 円＋税)
- ⑤結城康博 著『介護格差』岩波新書 定価 1,100 円(本体 1,000 円＋税)
- ⑥澁谷智子著『ヤングケアラーってなんだろう』筑摩書房 定価 836 円(本体 760 円＋税)
- ⑦中村文則 著『何もかも憂鬱な夜に』集英社文庫 定価 616 円(本体 560 円＋税)
- ⑧池上 彰 著『池上彰の新聞勉強術』文春文庫 定価 682 円(本体 620 円＋税)
- ⑨岩波 明 著『発達障害』文春新書 定価 902 円(本体 820 円＋税)
- ⑩長谷川和夫著『ボクはやっと認知症のことがわかった 自らも認知症になった専門医が、日本人に伝えたい遺言』KADOKAWA 定価 1,430 円(本体 1,300 円＋税)